

もっと知りたい、きよせの暮らし

# more!

**KIYOSE** City Promotion Magazine

No. **09**  
2026.1



清瀬市市制施行55周年映画  
『ハローマイフレンズ』

清瀬結核サミット／竹丘自治会連合「チーム竹丘」  
消費者生活相談Q&A／特殊詐欺被害防止サポーター／  
清瀬市民感謝デー／KIYOSEのひと／清瀬市観光協会の推し！

©映画24区

TAKE FREE

- 清瀬と結核医療の歩み
- 1931年 多摩地域初の公立結核療養所として、東京府立清瀬病院が開設
  - 1930年 結核療養所が次々と開設され、病院街が形成される
  - 1943年 結核研究所が清瀬市に移転、研究と医療の拠点へ
  - 1944年 東京府立清瀬病院が1100床を有する大規模療養所へ発展
  - 1950年 療養者や見舞客の増加により、商店街が誕生
  - 1960年 抗結核薬の普及により結核の罹患率が低下
  - 1962年 国立療養所清瀬病院と国立東京療養所が統合
  - 1970年 病院機構を国立療養所東京病院へ集約、国立療養所東京病院清瀬病棟閉鎖
  - 現在 結核医療の歴史を背景に、研究・啓発活動が続ける

# 医療のまちの歴史をひも解く

清瀬市が結核医療の拠点として歩んできた歴史を写真と年表で紹介。まちと医療の関わりをひも解きます。



清瀬病院街航空写真 1943年 (国土地理院の空中写真C59-C2-44を加工)

## 2 病院街の発展

昭和6年の東京府立清瀬病院開設をきっかけに、周辺には10数の結核療養所が誕生し、いわゆる「病院街」が形成されました。



東京府立清瀬病院玄関

## 1 結核の歴史

結核はかつて「亡国病」と呼ばれ、不治の病として恐れられていました。昭和初期から多くの患者を収容するため療養所が設けられ、治療と予防の研究が進められました。

## 4 清瀬市の役割

清瀬市は結核医療、研究、国際研修の拠点として結核対策を支えています。ここで培われた経験は、国内をはじめ世界各国の医療現場や次世代の感染症対策にも生かされています。



紙芝居 結核裁判

## 3 啓発活動

結核の正しい知識を広めるため、予防や早期発見の啓発が重ねられてきました。療養生活を送った人々の記録や文学作品も、結核への認識や理解を深める役割を果たしています。

# 清瀬結核サミット Kiyose TB Summit 2025



## 医療のまち清瀬が世界に問いかける

# 清瀬結核サミット

結核医療の拠点として歩んできた清瀬市。その歴史と役割をあらためて見つめ直し、国内外の関係者とともに、結核対策の現在と未来を共有する「清瀬結核サミット」を開催しました。当日は、結核と向き合ってきた清瀬の歩みを振り返るとともに、「清瀬結核サミット宣言」が採択されました。



結核予防会総裁の秋篠宮皇嗣妃殿下がサミットにご臨席され、登壇者の話に耳を傾けられました

清瀬市は、かつて全国でも珍しい「結核療養所が集まるまち」でした。昭和6年（1931年）、東京府立清瀬病院の開設をきっかけに、市南西部の雑木林一帯には結核療養所や研究施設が次々と設けられ、最盛期には10数施設、約5000人もの患者を受け入れ、いわゆる「病院街」が形成されました。都心から近く、自然環境にも恵まれた清瀬は、結核と闘う人々と医療を支える人々が集うまちとして知られていきます。

当時、結核は「亡国病」と呼ばれ、不治の病として恐れられていました。有効な薬がなかった時代、療養には長い時間が必要とされ、患者は安静と栄養、そして清らかな空気のもとで回復を目指しました。清瀬の療養所は、そうした医療を支える重要な役割を担ってきたのです。

やがて抗結核薬の開発により、結核医療は「療養の時代」から「治療の時代」へと移行します。患者数の減少とともに、多くの療養所は一般病院へと姿を変えましたが、清瀬は今なお、結核医療の拠点であり続けています。現在、東京都内にある結核病床の半数弱が清瀬に集まっており、耐性結核など高度

## 清瀬で清瀬結核サミットを初開催

清瀬で培われた知見は、医療技術にとどまりません。BCGワクチンの研究・製造、国際研修を通じた人材育成など、その成果は国内外へと広がり、世界の結核対策にも貢献しています。清瀬は、静かに、しかし確かに「世界を支える医療のまち」として歩み続けてきました。

こうした清瀬の歴史と現在を背景に開催されたのが、「清瀬結核サミット」です。サミットの最後には「清瀬結核サミット宣言」が採択され、清瀬と結核の関わりを振り返り、次世代へ伝え、そして未来の感染症対策へと引き継いでいく決意を述べました。

国内を始め世界各国の関係者が集い、このまちが積み重ねてきた経験と想いを信じ、未来への課題を共有する場となりました。

## 中高生のアンバサダーたちが若者目線で発表しました

市内在住・在学の中高生たちが「清瀬結核サミットアンバサダー」として登壇し、自らの言葉で学びを発表しました。自分の通う学校や身近な場所が結核の歴史と結びついていたことを知り、まちの見え方が変わったと語る場面も。発表を通じて、学びを共有し続けることが、地域の記憶を次へつないでいく力になることが示されました。



## 世界とつながるトークセッション

サミット終了後は「清瀬結核サミットアンバサダー」を務めた市内在住・在学の中高生たちと、JICA国際研修生の皆さんによるトークセッションイベントを実施し、結核予防会総裁の秋篠宮皇嗣妃殿下にもご臨席を賜りました。JICA国際研修生との交流を通じて、世界と結核について理解と関心を深めるイベントとなりました。



## 清瀬市郷土博物館特別展「清瀬と結核」が好評のうち閉幕

清瀬市郷土博物館で清瀬結核サミットと同時開催した特別展「清瀬と結核」結核療養の歴史と現在、そして未来」は、約1000人の方々にご来館いただき、好評のうちに幕を閉じました。写真や資料を通して、清瀬市が結核療養の地として歩んできた歴史や、療養生活の様子、医療の変遷を紹介。結核を遠い過去の出来事としてではなく、今につながる歴史として捉え直すきっかけとなる展示でした。



# ハローマイフレンド

HELLO, MY FRIEND



この夏、  
僕らは映画の中よりも  
ドラマチックだった。

清瀬市市制55周年映画『ハローマイフレンド』は、市民の協力を得て完成した青春物語。本ページでは制作の歩みと関わった人々の思いを紹介します。

日常の風景を舞台にした  
清瀬発の青春ストーリー

清瀬市は、市制施行55周年を記念し、青春映画「ぼくらのレシピ図鑑シリーズ」第4弾となる映画『ハローマイフレンド』を制作しました。本作は、清瀬金山緑地公園、清瀬駅南口商店街「ふれあいどろり」など、市内各所をロケ地として撮影し、地元の風景が物語の舞台として描かれています。監督は数々の映画やドラマを手がけてきた市井昌秀氏。高校のSF映画部員たちが凶悪なエイリアンと出会った青春時間をユーモラスに描きます。

高校生キャストは、681人が参加したオーディションから9人を選出。主演の蒼井旬さんをはじめ、若手俳優が出演するほか、清瀬市出身の釈由美子さんも参加し、作品に厚みを加えています。

制作はすでに完了しており、10月8日に開催された完成披露試写会では来場者から好評を得ました。清瀬のまちと人々の協力によって生まれた、記念すべき一本です。

©映画24区

## 出演者が語る きよせの魅力



村上陽向 役  
山岡樹

初めて訪れた際、空気がとても澄んでいると感じました。撮影では、綺麗な森や川といった自然、地元愛あふれる市民の皆さまが集う商店街など、清瀬の温かさを全身で体感することができました。清瀬金山緑地公園が一番のお気に入りスポットです！

映画に参加した出演者の皆さんに、撮影を通して感じた清瀬市の魅力を伺いました。まちで過ごした時間から生まれた、ささやかな発見や印象をご紹介します。



本倉 颯 役  
蒼井旬

僕は清瀬での撮影中に十八歳になりました。仲間と映画を作っているうちに、いつのまにか大人と呼ばれる年齢になっていました。これからの人生の希望をくれた清瀬は、今ではもう、僕の第二の故郷です。



ボンシャン 役  
ケンゾウ・マルティニ

ハローマイ清瀬！清瀬市で過ごした時間は忘れられない思い出です。人の温かさや、食を通じて感じるコミュニティの魅力が大好きです。キャストのみんなと行った「みゆき食堂」の夜は、今でも心に残っています。



本倉仁美(颯の母) 役  
釈由美子

清瀬が舞台なので、すぐに情景が浮かんでくる。離れてみると、のんびりとした街の風景が懐かしく恋しくて。おおらかで、人に対する優しさは変わらない。それが清瀬の誇りだと思います。



田中若水 役  
村山暁

清瀬の「食」は特に印象に残っています。劇中にも登場する人参やトウモロコシ、そして撮影期間中にみんなですべて食べていたきよせ棒！どれも最高に美味しかったです！

## INFORMATION

### 映画情報

『ハローマイフレンド』  
企画：清瀬市シティプロモーション課／キネマ旬報企画  
製作：映画24区

前売り券 1,500円

購入 ●ムビチケ ●シティプロモーション課窓口  
(清瀬市役所3F 20番窓口)

※前売り券・公式パンフレットはこの他、各種イベント等で販売予定です。

### 劇場公開日

先行公開 ユナイテッド・シネマ新座 ▶ 2026年2月20日～  
全国順次公開 新宿K's cinema ▶ 2026年3月14日～  
※上映劇場は随時更新します。

公式パンフレット 1,000円

購入 シティプロモーション課窓口  
(清瀬市役所3F 20番窓口)

詳しい映画情報は  
こちら！



## INTERVIEW

### 監督インタビュー



市井昌秀

1976年富山県生まれ。  
国内外で受賞歴を重ねる  
実力派映画監督。

全シーンを清瀬で撮影するのだから、私も清瀬市民の一員になろうと撮影の2ヶ月前から竹丘二丁目に住み始めました。  
東京であることを忘れてしまいそうな清瀬金山緑地公園の大自然、南口の昔ながらの商店街、壮観な団地の群れ。そんな風景をフレームに収めたいと映画作りがスタートしましたが、映画が出来上がった今、最も印象に残っているのは、そこに住む人たち、つまり清瀬市民の方々の顔です。  
主人公の家として自宅を貸して下さったご家族。面倒な相談に何度も乗って下さった母娘。3世代に渡る老舗食堂のご家族。劇中に登場するTシャツを作ってくれた方。ダンスシーンに参加して下さいました皆さん。挙げればキリがありません。  
私はいつか清瀬を離れざるをえませんが、一緒に映画を作ってくれた市民の皆さんとの交流が私の宝です。

# 秋の防災交流会を ふりかえる

盛り上がりました!



穂本事務局長

今年の「秋の防災交流会」はあいにくの雨模様でしたが、多くの参加者が集い、和やかな雰囲気の中で実施されました。防災意識と地域のつながりを感じる機会となりました。



防災体験

防災は体験することが大切。清瀬消防署、清瀬市消防団第7分団の協力により、実践的に学べる防災プログラムを行いました。



ステージ

雨天のため演目の一部は中止になりましたが、子どもたちによるダンスなど、多彩な演目が会場を盛り上げました。



グルメ

焼き鳥や焼きそばに加え、甘酒やおしろいなども登場。清瀬市の物産品やオリジナルの「竹ノ酒」も好評でした。



バザー

日用品や雑貨などが並ぶバザーコーナー。思いがけない掘り出し物を探す楽しさが広がりました。

## 自治会 × 市長 が意見交換

### きよせタウンミーティング

市民と市政をつなぐ対話の場として行われているタウンミーティング。その取り組みの広がりや、まちづくりへの活かされ方を紹介します。

地域の声を市政に届ける「きよせタウンミーティング」。自治会との意見交換を行う①「きよせタウンミーティング」をはじめ、②小・中学生や高校生、大学生と語り合う「(総称)次世代タウンミーティング」、③「障害者施設等タウンミーティング」など、多様な立場の声に市長が耳を傾けています。顔の見える対話が、よりよい地域づくりと市政運営につながっています。



タウンミーティングのお申し込みはこちら!



今では7自治会が連携する「チーム竹丘」。

防災交流会や見守り活動、地域イベントを通じて、世代をこえて支え合う関係が育まれています。

日常を支える、地域の取り組み

# 竹丘自治会連合「チーム竹丘」

世代をこえてつながる  
竹丘の地域コミュニティ

チーム竹丘は、今年で14年目を迎える地域団体です。地域をもっと元気にしたいという想いから、中央自治会、第一・二自治会など7自治会の有志約32名が集い、「地域活性化」を目的に設立されました。現在は30代から80代まで幅広い世代が参加し、戸建て住宅に住むメンバーも多く、世代や立場をこえたつながりが特徴です。

主な活動として、音楽フェス「竹音」や「秋の防災交流会」など、誰もが気軽に参加できる地域参加型イベントを開催しています。防災交流会では、楽しみながら防災を学び、顔の見える関係を育むことを大切にしてきました。また、イベントだけでなく、年間を通して子どもたちの通学路を見守る

「朝の見守り隊」や、地域の安心を支える「防犯パトロール」にも継続的に取り組んでいます。

日常の活動が育てる  
安心と支え合いのまち

こうした日々の活動は、特別なことではなく、できる人ができる時に関わるといった考え方を大切に続けられてきました。その積み重ねが、地域の信頼関係を育み、災害時や日常の安心につながっています。

穂本事務局長は、「地域のことは、無理しないで続けるのが一番です。顔を知っている人が増えるだけでも安心感は違う。若い人も、できることから関わってくれば、それで十分なんです」と話します。今後もチーム竹丘は、世代をこえて支え合いながら、地域に根ざした活動を続けていきます。



## Q 高齢の両親が勧誘電話をよく受けます。家族として何ができる？

昼間に在宅していることが多い高齢者を狙い、固定電話に勧誘の電話をかけてくる契約トラブルが多く見受けられます。勧誘電話に限らず、迷惑電話への対策としては、「知らない番号からの電話には出ない」「留守番電話に設定し、用件を確認してから折り返す」といった方法の他、「自動通話録音機などの設置」が有効です。

最近、「分電盤」の点検を装い、本来であれば必要のない交換工事の契約を迫る、いわゆる「点検商法」に関する相談が多く寄せられています。

こうしたケースでは、突然の電話や訪問で「無料点検」「安全確認」を持ちかけ、点検後に高額な工事を勧められることが少なくありません。

特に高齢者宅への電話勧誘が目立ち、なかには電力会社が4年に一度行う法定点検を装ったり、「このままでは漏電の危険がある」「火災につながるおそれがある」などと不安をあおって、冷静さを失わせて契約を迫る悪質な事業者も見受けられます。

身分や会社名を名乗っていても、すぐに信用せず、その場で契約しないことが大切です。

## Q 最近多い傾向はありますか？



スマホなどでSNSを見ていると、多くの広告が表示されます。その中には、商品の販売元や公式サイトに似せて作られた偽サイトが紛れていることがあります。

こうした偽サイトから商品を購入すると、代金を支払っても商品が届かないといったトラブルに発展するケースがあります。

また、注文時に入力した氏名や住所、クレジットカード情報などの個人情報が悪用されるおそれもあります。これらの偽サイトは本物と見分けが付きにくく、見た目だけで偽物だと判断するのは困難です。

被害に遭わないためには、ブランド品を購入する場合は公式アプリや公式サイトを利用すること、大手通信販売会社を経由して購入するなど、信頼できる販売ルートを選ぶことが有効です。

## Q SNSの本物そっくり広告、安全かどうか見分けるには？

契約トラブルで困っても大丈夫！

# 消費生活相談 Q&A



突然の勧誘電話やSNSの怪しい広告、身近な消費トラブルは誰にでも起こり得ます。困ったときに頼れるのが清瀬市消費生活センター。相談員が中立の立場で、あなたの不安や疑問に寄り添います。



## ご相談を受けてからの流れ

消費生活センターでは、消費者と事業者の間で起きた契約トラブルの相談を受け付けています。相談内容に応じて、解決に向けた助言や、事業者とのやり取りをサポートします。

### ① まずは相談してください

電話または来所にて、消費生活に関する相談を受け付けています。



### ② 相談員が詳しくお聞きします

相談員がトラブルの経緯や状況を丁寧に聞き取ります。



### ③ 状況にあわせたアドバイス

聞き取った内容や契約書面などから状況整理のお手伝いや事実確認を行い適切な解決策を提示します。

**A 「自主交渉のための助言」**  
まずは自分の力で問題解決が図れるよう、問題点について整理して解決策を助言します。

提示する内容は  
大まかに右の3パターンです。

**B 「あっせん」**  
自分で交渉することが難しい場合は必要に応じて交渉のお手伝いをします。

**C 「他機関の案内」**  
相談内容によっては、法律相談など専門の相談窓口を紹介します。



**清瀬市消費生活センター**  
〒420-0811 清瀬市元町1-2-11  
アミュービル5F(市民協働プラザ内)  
☎042-495-6212(相談専用)  
(つながりにくい場合 042-495-6211)  
◎10:00~12:00、13:00~16:00/  
月~金曜日(祝日・年末年始を除く)

## 生活に役立つ参加型イベント

### 清瀬市消費生活展

暮らしに役立つ情報を見て・知って・楽しみながら学べる「清瀬市消費生活展」。身近な消費生活について分かりやすく発信します。

消費生活センターでは、登録消費者団体の皆さんと協力し、消費生活に関する情報を広く発信するイベント「清瀬市消費生活展」を毎年秋に開催しています。

今年度は「食の安全」をテーマに、11月8日(土)に開催しました。「食の安全」に関するパネル展示やクイズラリーのほか、登録消費者団体の活動紹介や作品展示など、多くの方にご覧いただきました。来年度も開催を予定していますので、ぜひご来場ください。



消費生活センターは、主に「消費者(個人)」と「事業者」との間で起きた契約のトラブルを扱う相談窓口です。

そのため、「事業者が商売のために結んだ契約(事業者間取引)」「個人間取引」「労働問題」「家庭内・個人間トラブル」「相続」などは、消費生活相談の対象外となります。

ただし、相談先が分からない場合も、状況を伺ったうえで適切な窓口をご案内できることがあります。迷ったらまずご相談ください。

## Q どんなことでも相談していいの？

清瀬市に在住・在勤・在学の方であれば、どなたでも相談できます。ご本人からの相談が基本ですが、難しい場合は、ご家族や身近な方からの相談も受け付けていますので、気になることがあればすぐにご相談ください。

## Q 誰でも相談できるの？

# 特殊詐欺被害防止サポーター

増加する特殊詐欺被害を防ぐため、市では市民と協力して対策を進める「特殊詐欺被害防止サポーター」制度を創設しました。日常の気づきで被害防止を図ります。



## 市民参加で進める特殊詐欺被害防止の取り組み

オレオレ詐欺や還付金詐欺など、特殊詐欺の被害は後を絶ちません。清瀬市でも被害件数は高止まりの状況が続き、近年はより巧妙な手口が目立っています。こうした状況を受け、市では警察と連携し、市民一人ひとりの「気づき」を被害防止につなげる取り組みとして、「特殊詐欺被害防止サポーター」制度を創設しました。

## 特殊詐欺被害防止サポーターになる流れ

特殊詐欺被害防止サポーターは、養成講座を受講することで認定され、日常の気づきや声かけを通じて被害防止を図る取り組みです。サポーターになるまでの流れをご紹介します。

### STEP1 講座を受講

現在多い特殊詐欺の手口やその特徴、被害を防ぐための具体的な対策について学びます。

### STEP2 認定証受取

講座修了後、認定証やネックストラップが配付され、サポーターとしての意識づけにつながります。

### STEP3 日常から見守り

学んだ知識を家族や近隣の方との会話で共有し、無理のない形で被害防止に取り組みます。



令和7年12月に新車が納車されました



## 自主防犯パトロール 青パト(青色回転灯装備車)の運用

清瀬市では、青色回転灯を装備した防犯パトロール車「青パト」による巡回を行っています。防犯協会のボランティアが運転し、市内を回りながら防犯意識の向上を図る取り組みです。

現在は特殊詐欺被害防止を呼びかけるアナウンスを流しながらパトロールしています。走っているだけでも注意喚起につながり、地域に安心感をもたらす存在に。サポーター制度とあわせ、清瀬市の防犯を支えています。

# 西武園ゆうえんち × 清瀬市 清瀬市民感謝デー開催

近隣自治体として縁の深い西武園ゆうえんちで、清瀬市民の皆さんを対象に特別な一日「市民感謝デー」を開催します。清瀬市にお得な割引や、ご家族で楽しめる特典、そのほか清瀬市の魅力が勢揃いします。

2026年 2月28日(土)

西武園ゆうえんち (埼玉県所沢市山口2964)  
開催日 2026年2月28日土曜日  
料金 無料招待55組、市民割引料金(調整中)  
お問合せ 清瀬市シティプロモーション課 (042-497-1808)  
申込み方法 2月1日より右の二次元コードからお申し込みください。



## 市民特別割引 (家族割あり)

清瀬市民限定でお得な特別割引を実施。家族での来園にうれしい家族割も用意し、幅広い世代が気軽に楽しめる一日を応援します。詳細な料金は決まり次第ご案内します。

## 75歳以上 入園無料

西武園ゆうえんち75周年にちなみ、75歳以上の方は入園料が無料に。世代を超えて楽しめる園内で、懐かしさと新しさが交差する時間をゆったりとお過ごしいただけます。

## 55組無料招待 (抽選)

市制施行55周年を記念し、清瀬市民55組を西武園ゆうえんちへ無料招待。2月1日から申込み受付を開始し、抽選で当選者を決定します。ご家族やご友人と特別な一日をお楽しみください。

## 清瀬市 特別ステージ

市内の学生や地域団体が出演する、この日限りの特別ステージを開催。日頃の活動の成果を披露する多彩なプログラムが予定されています。園内を賑やかに彩り、市民感謝デーを一層盛り上げます。

## ニンニンくん®と 写真が撮れる グリーティング

清瀬市公式キャラクター・ニンニンくん®が登場。アトラクションと一緒に撮影できるグリーティングで、思い出に残る一枚を。お子さんから大人まで楽しめる期待値大の企画です。

## 清瀬製品の販売

キッチンカーによる、きよせ野菜を使用した豚汁、キョセゴウカカレー、純米酒きよせ熱燗など、清瀬市ならではの「おいしいもの」が集合します。市内で好評な地域産品も登場予定で、清瀬産品が皆さんのおなかを満たします。



# KIYOSEのひと

小料理 ひさご  
荻野恵子さん

気取らないごはん、ふっと肩の力が抜けるひととき。まちの日常に寄り添いながら、食堂を続けてきた恵子さんの歩みを紹介します。



清瀬で長く親しまれてきた食堂「ひさご」。戦中に祖母が始めた店を継ぎ、現店主の恵子さんが厨房に立って54年。81歳の今も、ランチタイムには変わらぬ笑顔でお客さんを迎えています。

今年2月にオープンを迎える南部児童館等複合施設「まつぼっくり」にほど近く、病院や研究所で働く人たちが昼休みにふらりと立ち寄る拠りどころでもあります。

「長く続けられた秘訣？健康もあるけど、自分の気持ちに嘘をつかないことかな」。そう話す恵子さんは、自分のことを「のんびりした性格」と笑います。「お客さんが喜んで食べてくれるのを見て元気をもらってるのよ」。

金曜日は常連たちが名付けた“ママカレー”の日です。ご飯はセルフで、大盛りも自由。豚汁や茶碗蒸し、コロッケなど人気の献立も、店主



とお客さんのやりとりの中で、自然と形づくられてきました。この店を「コミュニティ食堂だね」と呼ぶ人がいるのもうなずけます。

差し入れがあると、自分が食べられる分だけいただいて、あとはお客さんに振る舞います。「父がね、『与えられたものはみんなで分けなさい』って教えてくれたの」。伊勢神宮の宮司だった父の言葉は、今も恵子さんの暮らしの根っこにあります。

若いころから何度か大きな病を乗り越えてきました。「守られてるのよね」と、出来事をさらりと受け止める語り口に、恵子さんらしさがにじみます。

「この先もずっとできたらいいね」。そう笑う恵子さんの周りには、今日も人が集い、あたたかな言葉を交わす穏やかな時間が流れています。

☎ 042-491-3863 🏠 清瀬市松山2-16-16  
🕒 11:00~14:00、17:00~22:00 / 日曜定休

## 清瀬市観光協会の

# お 推し!



きよせ箱  
80サイズ 250円(税込)

※詰め合せ例。商品は価格に含まれません。

## 地域産品を選んで詰めて贈る、清瀬の恵みギフトボックス「きよせ箱」新登場!

清瀬市観光協会がプロデュースするギフトボックス「きよせ箱」が、12月5日に新登場。市内で親しまれている「きよせ棒」や「キヨセゴーカレー」などの地域産品を、自分好みに詰め合わせて贈ることができます。清瀬のまちをイメージしたオリジナルデザインの箱で、贈り物として、気軽に“清瀬の恵み”を届けてみてはいかがでしょうか。

### 【きよせ箱 販売箇所】

清瀬市役所本庁舎1階売店 A-STAND、JA東京みらい 清瀬新鮮館、いなげや秋津駅前店、セブンイレブン(清瀬中清戸5丁目店、清瀬松山1丁目店、清瀬野塩4丁目店、清瀬元町1丁目店、清瀬梅園2丁目店、清瀬下宿1丁目店、清瀬野塩1丁目店)



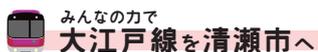
📄 詳しい情報は  
こちら

### more! KIYOSE vol.09

発行：清瀬市シティプロモーション課  
発行月：2026年1月  
問合せ：☎042-497-1808(直通)  
制作：合同会社ハチコク社



清瀬市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



本誌記載内容の無断転載はご遠慮ください。  
©2026 more! KIYOSE all rights reserved.

### あなたの声をお聞かせください

本誌へのご意見やご感想、  
気になる情報や見てみたい企  
画も募集中です。これまでの  
号も合わせてご覧ください。

ご回答は  
LoGoフォームへ /  
バックナンバーは  
こちら

